

平成 3 1 年度

3 年次編入学学生募集要項

茨城大学工学部

目 次

I . 募集人員	1
II . 編入学の時期	1
III . 入学者の選抜方法	1
IV . 推薦入試	1
V . 一般入試	4
VI . 注意事項	7
VII . 障害等のある入学志願者の事前相談	8
VIII . 茨城大学入学者選抜試験における災害救助法等の適用地域の 被災者に対する入学検定料免除の特別措置について	9
IX . 入学手続等	9
X . 既修得単位の認定及び編入学後の履修	1 0
XI . その他	1 0
XII . 案内	1 1

添 付 書 類

この募集要項には、次の書類が添付されている。

- 1 . 入学志願者名票（推薦入試用・一般入試用）
- 2 . 受験票・写真票（推薦入試用・一般入試用）
- 3 . 推薦書
- 4 . 宛名票
- 5 . 検定料払込用紙
- 6 . 入学願書提出用封筒（角形 2 号）
- 7 . 受験票等送付用封筒（長形 3 号）

I. 募集人員（20名）

コース	学科	募集人員	
		推薦入試	一般入試
Aコース	機械工学科	○	○
	生体分子機能工学科		○
	マテリアル工学科		○
	電気電子工学科		○
	メディア通信工学科	○	○
	情報工学科		○
	都市システム工学科	○	○
	知能システム工学科		○
合計		20名	

③Aコースは、昼間開講のコースです。
○印は選抜を実施することを示します。

II. 編入学の時期

入学の時期は平成31年4月とし、3年次に編入学するものとする。

III. 入学者の選抜方法

入学者の選抜は、「推薦入試」と「一般入試」の2つの方法で行います。

なお、生体分子機能工学科、マテリアル工学科、電気電子工学科、情報工学科及び知能システム工学科は推薦入試を行いません。

IV. 推薦入試

1. 出願資格

- (1) 短期大学を平成30年3月に卒業した者及び平成31年3月31日までに卒業見込みの者で、人物及び学力がともに優れ、出身短期大学の学長又は部長が責任をもって推薦できる者
- (2) 高等専門学校を平成30年3月に卒業した者及び平成31年3月31日までに卒業見込みの者で、人物及び学力がともに優れ、出身学校長が責任をもって推薦できる者

2. 出願手続

出願書類等は一括し、出身学校から直接提出してください。

- (1) 出願期間及び方法 **平成30年5月1日（火）から5月7日（月）まで**
受付時間 9時から12時及び13時から16時まで
〔郵送の場合は、期間内必着とし、「入学願書提出用封筒」を使用して書留速達で送付してください。〕

(2) 出願書類等

出 願 書 類 等	摘 要
入 学 志 願 者 名 票	本学部所定の用紙に必要事項を記入してください。 (推薦入試用を使用してください。)
受 験 票 ・ 写 真 票	本学部所定の用紙に必要事項を記入してください。 (推薦入試用を使用してください。) 写真(縦4cm×横3cm)は、上半身正面無帽、出願前3か月以内に撮影したものを写真貼付欄に貼付してください。
最 終 出 身 学 校 の 学 業 成 績 証 明 書	修得単位数が明記されたもので、出身学校長(短期大学においては学長又は学部長)が作成し、厳封したもの。
推 薦 書	本学部所定の用紙により出身学校長(短期大学においては学長又は学部長)が作成し、厳封したもの。
最 終 出 身 学 校 の 卒 業 (見 込) 証 明 書	出身学校長(短期大学においては学長又は学部長)が作成したもの。
振替払込受付証明書 (検 定 料)	<p>30,000円(納入期限:平成30年5月7日(月))</p> <p>【納入方法】</p> <p>ア 別添の払込用紙(5枚綴りの専用紙)を最寄りの金融機関に持参して納入してください。郵便局、銀行、信用金庫、農協など全国の金融機関窓口で納入できます。</p> <p>イ 振替払込受付証明書と振替払込請求書兼受領証は、金融機関の受領印がある事を確認の上、受け取ってください。</p> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>『振替払込受付証明書(お客さま用)』は、他の出願書類と併せて「入学願書提出用封筒」に封入し提出してください。 なお、『振替払込請求書兼受領証』は本人の控えですので、提出する必要はありません。受験票が手元に届くまで大切に保管しておいてください。</p> </div> <p>【注意事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 必ず金融機関の窓口にて納入してください。 ※ATM(現金自動預払機)は使用しないでください。 振込時の振込手数料は、振込人負担となります。 払込用紙(5枚綴りの専用紙)の「通信欄」、「ご依頼人」等欄の「No.」は、受験番号ではありません。 入学願書を受理した後は、振込済の検定料は返還できません。 ただし、検定料を払い込んだが出願しなかった場合又は誤って二重に振り込んだ場合は、検定料の返還請求ができますので、下記(3)「出願書類等の提出先」に申し出てください。なお、返還される金額は、振込手数料を差し引いた金額となります。
住 民 票 (外国人留学生のみ)	外国人留学生は、市区町村長から交付された在留資格及び在留期間が明記されたものを提出してください。
受 験 票 等 送 付 用 封 筒	本学部所定の封筒に速達郵便切手362円を貼付し、受験票を受け取ることが可能なあて先(住所、氏名、郵便番号)を記入してください。 (団地、アパート等名、棟、号も記入してください。)
宛 名 票	本学部所定の用紙に、合格通知書及び入学手続書類を受け取ることが可能なあて先(住所、氏名、郵便番号)を記入してください。 (団地、アパート等名、棟、号も記入してください。)

(3) 出願書類等の提出先

茨城大学工学部入試係

〒316-8511 茨城県日立市中成沢町4-12-1

電話 0294-38-5223

3. 選抜方法

入学者の選抜は、出身学校長からの推薦書、学業成績証明書及び面接の結果を総合して判定します。

4. 配点

コース	学科	学業成績 証明書	面接	合計
A コース	機械工学科	50	150	200
	生体分子機能工学科			
	マテリアル工学科			
	電気電子工学科			
	メディア通信工学科	50	150	200
	情報工学科			
	都市システム工学科	50	150	200
	知能システム工学科			

5. 試験日及び試験場

期 日	試 験 場	区 分	時 間
5月16日(水)	茨城大学工学部 日立市中成沢町4-12-1 (日立キャンパス)	面 接 (口頭試問)	全 学 科 9時30分から

6. 合格者の発表

合格者については、平成30年5月30日(水)13時に本学工学部構内に合格者の受験番号を掲示するとともに、本人あてに合格通知書等を速達郵便で送付します。また、推薦者あてには志願者の選考結果を通知します。

なお、本学工学部ホームページ上【<http://www.eng.ibaraki.ac.jp/>】でも合格者の受験番号を発表します(発表当日の14時以降予定)。ただし、ホームページ上での合格者発表は情報提供の一環として行う補助的なものですので、本学工学部構内で行われる合格発表または、合格通知書にて確認してください。

- (注) 1. 合格者発表に関する電話等による照会には、一切応じておりません。
2. 合格電報等は取り扱っておりません。
3. 不合格者本人には、選考結果を通知しておりません。

7. 入学確約書の提出

合格者は、入学確約書を平成30年6月13日(水)までに提出してください。
この期日までに提出がない場合には、本学工学部に入学の意志がないものとして取り扱います。

8. 推薦入試に不合格となった場合

「推薦入試」において、不合格となった者で「一般入試」の受験を希望する者は、改めて所定の方法で出願してください。

ただし、学業成績証明書を、再度提出する必要はありません。

V. 一般入試

1. 出願資格

- (1) 短期大学を卒業した者及び平成31年3月31日までに卒業見込みの者
- (2) 高等専門学校を卒業した者及び平成31年3月31日までに卒業見込みの者
- (3) 専修学校の専門課程（修学年限が2年以上であること、その他の文部科学大臣の定める基準を満たしたものに限る。）を修了した者及び平成31年3月31日までに修了見込みの者（大学入学資格を有する者に限る。）
- (4) 学士の学位を有する者及び平成31年3月31日までに取得見込みの者
- (5) 修業年限4年以上の大学において、2年以上在学（平成31年3月をもって満2年間在学となる者を含む）し、62単位以上を修得した者又は平成31年3月31日までに修得見込みの者

2. 出願手続

- (1) 出願期間及び方法 **平成30年5月28日（月）から6月1日（金）まで**
受付時間 9時から12時及び13時から16時まで
〔**郵送の場合は、期間内必着とし、「入学願書提出用封筒」を使用して書留速達で送付してください。**〕

(2) 出願書類等

出 願 書 類 等	摘 要
入 学 志 願 者 名 票	本学部所定の用紙に必要事項を記入してください。 （一般入試用を使用してください。）
受 験 票 ・ 写 真 票	本学部所定の用紙に必要事項を記入してください。 （一般入試用を使用してください。） 写真（縦4cm×横3cm）は、上半身正面無帽、出願前3か月以内に撮影したものを写真貼付欄に貼付してください。
最 終 出 身 学 校 の 学 業 成 績 証 明 書	修得単位数が明記されたもので、出身学校長（大学及び短期大学においては学長又は学部長）が作成し、厳封したもの。 ただし、「出願資格（5）」に該当する者で、出願時に62単位以上修得していない者は、履修中の科目及び単位数の明記された証明書を併せて提出してください。また、平成30年度後学期等に履修予定の科目で上記によっても証明できない場合は、その科目名と単位数を明記し、志願者本人が署名、捺印した書類も併せて提出してください。
最 終 出 身 学 校 の 卒 業（見 込） 証 明 書 在 学 証 明 書 専 門 士 取 得（見 込） 証 明 書	出身学校長（大学及び短期大学においては学長又は学部長）が作成したもの。 ただし、「出願資格（3）又は（5）」に該当する者は、次の証明書を提出してください。 1. 「出願資格（3）」に該当する者は、専門士取得（見込）証明書又は修業年限2年以上で、かつ、修了に必要な総授業時間数が1700時間以上の専門課程を修了したことを証明する証明書。 2. 「出願資格（5）」に該当する者は、在学証明書。

<p>TOEIC 又は TOEFL のスコアシート 原本と写し</p>	<p>下記の①、②、③、④いずれかの原本及び写し ① TOEIC 公開テストの Official Score Certificate (公式認定証) ② TOEIC-IP (団体特別受験制度) のスコアレポート ③ TOEFL-iBT の Examinee Score Report (受験者用控えスコア票) ④ TOEFL-PBT の Examinee Score Report (受験者用控えスコア票) なお、スコアシートは入学試験実施日からさかのぼって2年以内に受験したものに限り、返却いたします。また、郵送での出願の場合には、原本を受験票と共に返却いたします。 (出願期間終了後、2～3日程度要します) ※郵送での出願において、スコアシートの返送を簡易書留で希望する場合には、672円分の切手を受験票送付用封筒に貼付してください。</p>
<p>振替払込受付証明書 (検定料)</p>	<p>30,000円(納入期限:平成30年6月1日(金)) 【納入方法】 ア 別添の払込用紙(5枚綴りの専用紙)を最寄りの金融機関に持参して納入してください。郵便局、銀行、信用金庫、農協など全国の金融機関窓口で納入できます。 イ 振替払込受付証明書と振替払込請求書兼受領証は、金融機関の受領印がある事を確認の上、受け取ってください。</p> <div style="border: 3px double black; padding: 5px;"> <p>『振替払込受付証明書(お客さま用)』は、他の出願書類と併せて「入学願書提出用封筒」に封入し提出してください。 なお、『振替払込請求書兼受領証』は本人の控えですので、提出する必要はありません。受験票が手元に届くまで大切に保管しておいてください。</p> </div> <p>【注意事項】 1. 必ず金融機関の窓口にて納入してください。 ※ATM(現金自動預払機)は使用しないでください。 2. 振込時の振込手数料は、振込人負担となります。 3. 払込用紙(5枚綴りの専用紙)の「通信欄」、「ご依頼人」等欄の「No.」は、受験番号ではありません。 4. 入学願書を受理した後は、振込済の検定料は返還できません。 ただし、検定料を払い込んだが出願しなかった場合又は誤って二重に振り込んだ場合は、検定料の返還請求ができますので、下記(3)「出願書類等の提出先」に申し出てください。なお、返還される金額は、振込手数料を差し引いた金額となります。</p>
<p>住 民 票 (外国人留学生のみ)</p>	<p>外国人留学生は、市区町村長から交付された在留資格及び在留期間が明記されたものを提出してください。</p>
<p>受 験 票 等 送 付 用 封 筒</p>	<p>本学部所定の封筒に、速達郵便切手372円を貼付し、受験票を受け取ることが可能なあて先(住所、氏名、郵便番号)を記入してください。 (団地、アパート等名、棟、号も記入してください。)</p>
<p>宛 名 票</p>	<p>本学部所定の用紙に、合格通知書及び入学手続書類を受け取ることが可能なあて先(住所、氏名、郵便番号)を記入してください。 (団地、アパート等名、棟、号も記入してください。)</p>

- (3) 出願書類等の提出先
 茨城大学工学部入試係
 〒316-8511 茨城県日立市中成沢町4-12-1
 電話 0294-38-5223

3. 選抜方法

入学者の選抜は、学力試験、TOEIC 又は TOEFL のスコア及び学業成績証明書の結果を総合して判定します。

なお、学力試験科目のうち一つでも受験しなかった者は、合格者判定の対象とはなりません。

学力試験教科・科目

学 科	試 験 科 目		
機 械 工 学 科	英語 (注) 1	数学 ・微分積分 ・線形代数 ・微分方程式 (ラプラス変換を含む) ・複素解析学	工業力学
生体分子機能工学科			理科2科目(注) 2 (化学と物理又は生物)
マテリアル工学科			物理 (力学・熱力学・波動・電磁気学)
電気電子工学科			基礎科目 (電気磁気学・電気回路)
メディア通信工学科			基礎科目 (電気磁気学・電気回路)
情報工学科			情報処理 (ハードウェア・ソフトウェアの基礎)
都市システム工学科			構造力学・水理学
知能システム工学科			物理 (力学・電磁気学)

(注) 1. 英語は筆記試験を行わず、TOEIC または TOEFL のスコアを利用します。
換算方法は以下のとおりです。

[TOEIC]

① 700点以上の場合：換算点＝満点

② 700点未満の場合：換算点＝(満点) × (TOEIC のスコア) / 700

[TOEFL]

TOEFL-PBT のスコアを以下の計算式にて TOEIC スコアに換算後、TOEIC のスコアと同様の方法で換算点に計算。

$$(\text{TOEIC のスコア}) = ((\text{TOEFL-PBT のスコア}) - 296) \times 2.874$$

TOEFL-iBT のスコアは TOEFL 「Score Comparison Table」に基づき TOEFL-PBT のスコアに換算し、上記と同様な方法で換算点を計算。

(注) 2. 試験当日「化学」の他に「物理又は生物」のどちらか1科目を選択し2科目解答することになります。

4. 配点

コース	学科	学業成績 証明書	英語	数学	専門科目	合計
A コース	機械工学科	50	100	100	200	450
	生体分子機能工学科	50	100	100	200	450
	マテリアル工学科	50	100	100	200	450
	電気電子工学科	50	100	100	200	450
	メディア通信工学科	50	100	100	200	450
	情報工学科	50	100	100	200	450
	都市システム工学科	50	100	100	200	450
	知能システム工学科	50	100	100	200	450

5. 選抜期日及び試験場

期 日	試 験 場	区 分	時 間
6月9日(土)	茨城大学工学部 日立市中成沢町4-12-1 (日立キャンパス)	数 学	10:00 ~ 11:30
		専 門 科 目	12:30 ~ 14:00

6. 合格者の発表

合格者については、平成30年6月27日(水)13時に本学工学部構内に合格者の受験番号を掲示するとともに、本人あてに合格通知書等を速達郵便で送付します。

なお、本学工学部ホームページ上【<http://www.eng.ibaraki.ac.jp/>】でも合格者の受験番号を発表します(発表当日の14時以降予定)。ただし、ホームページ上での合格者発表は情報提供の一環として行う補助的なものですので、本学工学部構内で行われる合格発表または、合格通知書にて確認してください。

- (注) 1. 合格者発表に関する電話等による照会には、一切応じておりません。
2. 合格電報等は取り扱っておりません。
3. 不合格者本人には、選考結果を通知しておりません。

7. 入学確約書の提出

合格者は、入学確約書を平成30年7月11日(水)までに提出してください。

なお、やむを得ない事情により入学することができなくなった場合には、「編入学試験辞退届」(様式は任意)を上記の期日までに提出してください。

VI. 注意事項

1. 出願書類に不備がある場合は、受理しません。
2. 出願後は、記載事項の変更はできません。
3. 出願書類受理後は、出願書類を返却しません。
4. 出願書類の記載と相違する事実が判明した場合は、受験を許可しないことがあります。また、合格者発表後や入学後でも、合格あるいは入学を取り消すことがあります。

5. 受験の際の宿泊を希望する場合は、本学では取り扱いませんので、下記に直接申し込んでください。
 茨城大学受験宿泊相談センター日立支部
 〒316-8511 茨城県日立市中成沢町4-12-1 電話 0294-37-4610

Ⅶ. 障害等のある入学志願者の事前相談

障害等のある者で、受験上又は修学上配慮を必要とする者は、平成30年4月20日（金）までに茨城大学工学部入試係にご相談ください。

相談は志願者本人、保護者及び担任教員等、本人の状態を詳しく説明できる者が行ってください。

(1) 受験上等配慮申請書の提出方法及び提出期限

相談の結果、配慮の必要が予想される場合は、次の作成様式を参考に「受験上等配慮等申請書」を作成し、医師の診断書を添えて、平成30年4月25日（水）までに提出してください。

なお、期限までに提出できなかった者は、早急に茨城大学工学部入試係まで連絡してください。

(2) 受験上等配慮内容の決定

提出された書類により、受験上及び修学上の配慮について関係部署と相談（必要な場合は、本学において、当該志願者又は保護者もしくはその立場を代弁し得る出身学校関係者との面談等を行うことがあります。）のうえ配慮内容を決定し、受験上等配慮申請者に通知します。

なお、配慮内容等の協議、また配慮を講じるにあたり、本学の関係する教職員等に個人情報が通知されることとなりますので、申請にあたってはあらかじめご了承ください。

(3) 連絡及び提出先

茨城大学工学部入試係

〒316-8511 茨城県日立市中成沢町4-12-1

電話 0294-38-5223

作成様式（A4判縦により作成してください。）

平成 年 月 日
茨城大学工学部長 殿
申請者氏名
受験上等配慮申請書
平成31年度茨城大学工学部3年次編入学試験を受験するにあたり、 下記のとおり配慮の申請をします。
記
1. 氏 名 年 月 日生（ 歳）男・女
2. 卒業（見込）学校名 年 月 日卒業（見込）
3. 住 所 〒 電話（ ） —
4. 志望学科
5. 受験上で希望する配慮内容及び理由
6. 修学上で希望する配慮内容及び理由
7. 出身学校での就学状況（出身学校関係者等が具体的に記入）（記入者氏名・印）
8. 添付書類

Ⅷ. 茨城大学入学者選抜試験における災害救助法等の適用地域の被災者に対する入学検定料免除の特別措置について

茨城大学では、災害等で被災した受験生の進学機会を確保する観点から、本学入学者選抜試験の出願に際し、入学検定料免除の特別措置を実施いたします。

詳細については、本学ホームページ【<http://www.ibaraki.ac.jp/>】をご覧くださいか又は、茨城大学学務部入学課までお問い合わせ願います。

なお、この特別措置を希望される方は、出願期間の1週間前までに入学課までお問い合わせ願います。

茨城大学学務部入学課 電話 029-228-8064 F A X 029-228-8603

Ⅸ. 入学手続等

1. 手続期間

詳細については、平成31年2月中旬に「入学手続書類」を送付するので、これにしたがって必要な書類等を準備し、入学手続期間内に入学手続きを行ってください。

2. 納入金

(1) 入学料 282,000円

(2) 授業料(前期分) 267,900円 (年額 535,800円)

(注1) 入学手続きまでに入学料及び授業料の改定が行われた場合には、改定時から新入学料及び授業料が適用されることとなります。

(注2) 在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されることとなります。

3. 納入金の免除及び徴収猶予(延納・月割分納)

下記に該当する者は、本人の申請により選考の上、納入金の全額又は一部が免除あるいは徴収猶予されることがあります。

<入学料免除の対象者>

入学前1年以内に、入学する者の学資を主として負担している者(以下「学資負担者」という。)

が死亡し、又は入学者もしくは学資負担者が風水害等の災害を受けたことにより、入学料の納入が著しく困難であると認められる場合。

<入学料徴収猶予の対象者>

1 経済的理由により入学料の納入期限(入学手続期間)までに納入が困難であり、かつ学業優秀と認められる場合。

2 入学前1年以内に、学資負担者が死亡し、又は入学者もしくは学資負担者が風水害等の災害を受け、納入期限(入学手続期間)までに納入が困難であると認められる場合。

<授業料免除の対象者>

1 経済的理由により授業料の納入が困難であり、かつ学業優秀と認められる場合。

2 入学前1年以内において、学資負担者が死亡し、又は入学者もしくは学資負担者が風水害等の災害を受けたことにより、授業料の納入が著しく困難であると認められる場合。

<授業料徴収猶予(延納・月割分納)の対象者>

経済的理由により授業料の納入期限までに納入することが困難であり、かつ学業優秀と認められる場合。

X. 既修得単位の認定及び編入学後の履修

1. 既修得単位の認定は、本学の定めるところにより、当該出身学校のカリキュラム及び成績を考慮して単位を認定します。
なお、教育職員免許状（工業）の取得を希望する者は、免許科目として認定できる単位数に制限（高専の場合 10 単位まで）がありますので、入学後、事前に教務委員に相談をして履修計画を立ててください。
2. 編入学した者は 2 年以上在学し、本学所定の授業科目を履修することになります。
卒業に必要な単位数の確認を希望される方は、工学部学務第一係へご連絡ください。
茨城大学工学部学務第一係 電話 0294-38-5009
なお、教養科目等履修のため 3 年以上在学しなければならない場合もあります。ただし、4 年を超えて在学することはできません（休学期間を除く）。
3. 生体分子機能工学科及び電気電子工学科に編入学する者は、希望するコースに配属され履修することになります。

XI. その他

1. 日本学生支援機構奨学金制度

日本学生支援機構による奨学金制度は、無利子貸与の第一種奨学金と有利子貸与の第二種奨学金の二種類があります。いずれも人物・学業ともに優れ、かつ健康であって、経済的理由により修学に困難があると認められた者に貸与されます。

貸与月額（平成 30 年度採用者）は、第一種奨学金が、自宅通学者 30,000 円又は 45,000 円、自宅外通学者 30,000 円又は 51,000 円であり、第二種奨学金が、30,000 円、50,000 円、80,000 円、100,000 円、120,000 円の中から選択することができます。

2. 保険制度

学生教育研究災害傷害保険は、学生が教育研究活動中に、不慮の事故や災害に遭った場合の保険制度として、国公立を含めた全大学生を対象とした全国的な保険制度です。

また、学研災付帯賠償責任保険は、学生が正課、学校行事及びその往復中で、他人にケガをさせたり、他人の財物を損壊したことにより被る法律上の損害賠償が補償される制度です。

- | | | |
|-------------------|------|------------|
| (1) 学生教育研究災害傷害保険料 | 2 年分 | 1, 7 5 0 円 |
| (2) 学研災付帯賠償責任保険料 | 2 年分 | 6 8 0 円 |

3. アパート等の紹介

希望者には、工学部学務第二係でアパート情報等を紹介しています。

また、工学部には男子学生寮（吼洋寮）及び女子学生寮（さくら寮）があります。

学生寮に入寮を希望する場合は、平成 31 年 2 月中旬に発送する「入学手続書類」に同封の入寮願書を所定の期日までに作成し、工学部学務第二係へ提出してください。

茨城大学工学部学務第二係

〒316-8511 日立市中成沢町 4-12-1 電話 0294-38-5011

4. 個人情報の取扱いについて

「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」に則り、本学入学者選抜に用いた個人情報については、入学者選抜に係る調査・研究等及び就学に係る用途にのみ使用し、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」第 9 条に規定されている場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供することはありません。

XII. 案内

茨 城 大 学

(<http://www.ibaraki.ac.jp/>)

【目指す大学像】

「高度の専門的な職業人を養成する、地域性と総合性を持つ大学」

【理 念】

茨城大学は首都圏北部における学術文化の中核的な拠点として、教育と研究における専門性と総合性の調和を図りつつ、世界的視野と先見的視点に立脚し、人材育成と学術研究を通じて社会の持続的な発展に貢献する。

【アドミッションポリシー】

茨城大学は次のような人（学生）を求めています。

1. 学修の基礎となる学力とコミュニケーション力を備え、自らを律し、向上する意欲を持ち、知的好奇心が旺盛な人
2. 自然と人間と社会に関わる諸課題に主体的に取り組み、問題を解決する力を高め、さらなる新しい課題に積極的に挑戦しようとする人
3. 幅広い教養と高い専門性を備えた職業人として、現代の世界と社会の持続可能な発展に貢献しようとする人

工 学 部

(<http://www.eng.ibaraki.ac.jp/>)

『人と自然環境に調和した高度科学技術の実践』

茨城大学工学部は、世界的視野で未来に向かってはばたく科学技術を創造する拠点として絶えず前進しながら、人と自然環境に調和した高度科学技術を実践する人材を育成しています。

『構成』

平成17年度に学科改組を行い機械工学科、生体分子機能工学科、マテリアル工学科、電気電子工学科、メディア通信工学科、情報工学科、都市システム工学科、知能システム工学科の8学科となりました。

さらに学業研究を極めたい方のために、その後2年間の大学院博士前期課程、3年間の大学院博士後期課程があります。

『世界と地域を結ぶ科学技術の拠点』

約12万㎡のキャンパスには、研究棟、講義棟、図書館、IT基盤センター、社会連携センターなどの教育研究設備が整備されています。

近隣の大学等との単位互換制度、周囲の企業・公的研究機関の最先端の研究所で研究指導を受ける制度、これら研究所から客員教員を招く制度があり、産・学・官連携の拠点となっています。

海外の一流研究者を招いての講演会、国際シンポジウムが頻繁に開催され、世界レベルでの研究を行う上での刺激になります。さらに海外提携大学への留学も可能です。

『J A B E Eに対応した教育』

全学科がJ A B E E（日本技術者教育認定機構）の認定を受けており、卒業が国際的な標準を満たしていると認められます。

【アドミッションポリシー】

工学部では次のような人（学生）を求めています。

1. 専門的な科学技術の修得を目指す高い目的意識を持ち、修得に必要な基礎学力とコミュニケーション能力を持っている人
2. 国際的活動を含めた社会とのかかわりへの関心を持ち続け、科学技術に関する高度な知識の修得と論理的思考力の向上を目指す人
3. 持続可能な社会の形成や発展に貢献するための高い工学的専門性を備えた職業人を目指す人

※各学科の教育内容及びアドミッションポリシーは、次のアドレスを参照してください。

【各学科の紹介及びアドミッションポリシー】(<http://www.eng.ibaraki.ac.jp/depart/index.html>)



JR 日立駅(中央口)から 日立電鉄バス、中央線經由「平和台行 3」又は「小咲台行 4」に乗車、「茨大前」で下車。

JR 常陸多賀駅から 日立電鉄バス、中央線經由「日立駅行 3」又は「日立駅行 4」に乗車、「茨大前」下車。いずれもバス乗車時間は約 20 分。

〒316-8511 日立市中成沢町 4-12-1

■ 工学部入試係 TEL : 0 2 9 4 - 3 8 - 5 2 2 3

日立地区(工学部)配置図



- 学務係及び保健管理センター日立分室(保健室)は、E 1 棟にあります。
- IT 基盤センターは、E 5 棟にあります。
- 食堂、書籍部及び購買部は、E 7 棟にあります。
- 学生掲示板は、E 1 棟内にあります。

🚗 駐輪場
 🏍️ 自動二輪車等置場